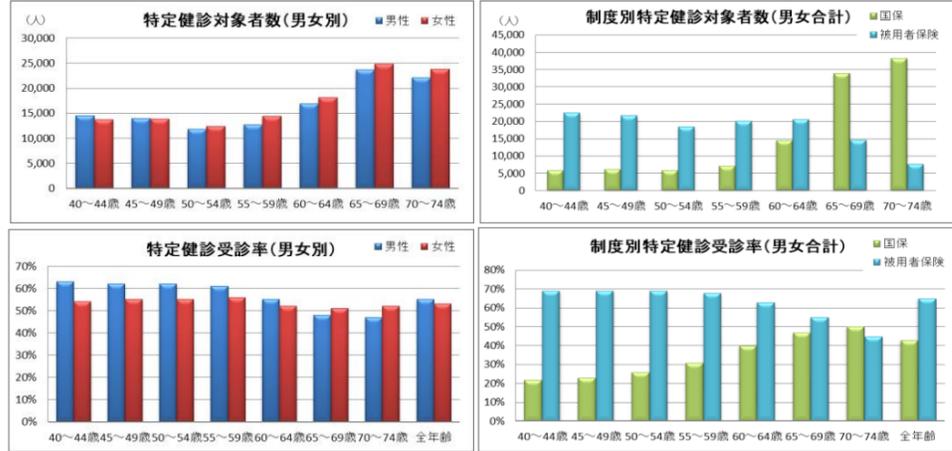


令和元年度 島根県保険者協議会医療費等分析状況【特定健診結果分析】〈概要版〉

県内19市町村国民健康保険、島根県医師国民健康保組合、全国健康保険協会島根支部、島根県市町村職員共済組合の平成30年度特定健康診査結果データを分析しました。分析に有効なデータすべてを対象としているため法定報告値とは異なります。

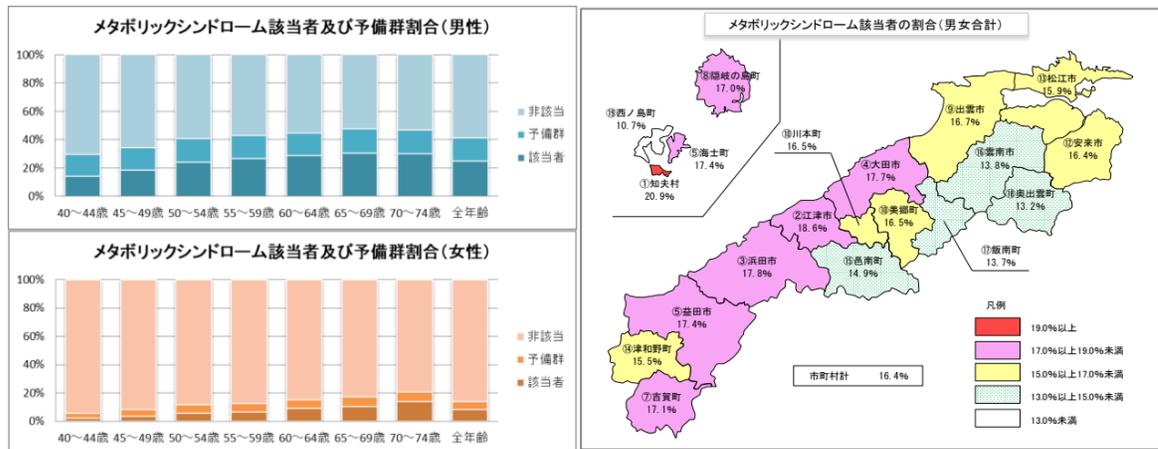
1. 特定健診対象者数等



平成30年度は**236,833人**の特定健診対象者のうち、**128,395人**が特定健診を受診しています。県全体の受診率は**54.2%**です。
 <制度別受診率>
 *国保 42.6%
 *被用者保険 64.6%
 (平成29年度受診率)
 県全体 49.5%
 *国保 41.3%
 *被用者保険 57.0%

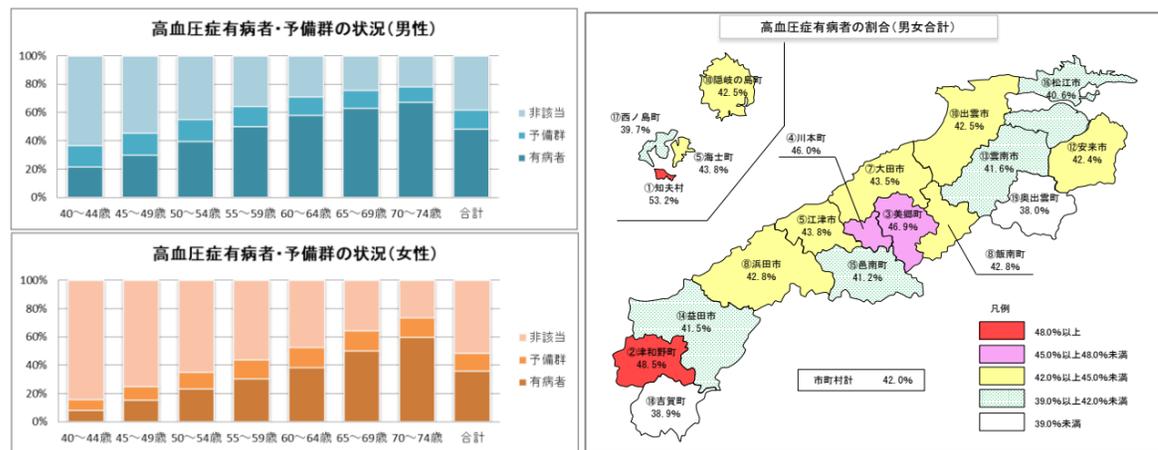
2. 検査結果等

(1) メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況



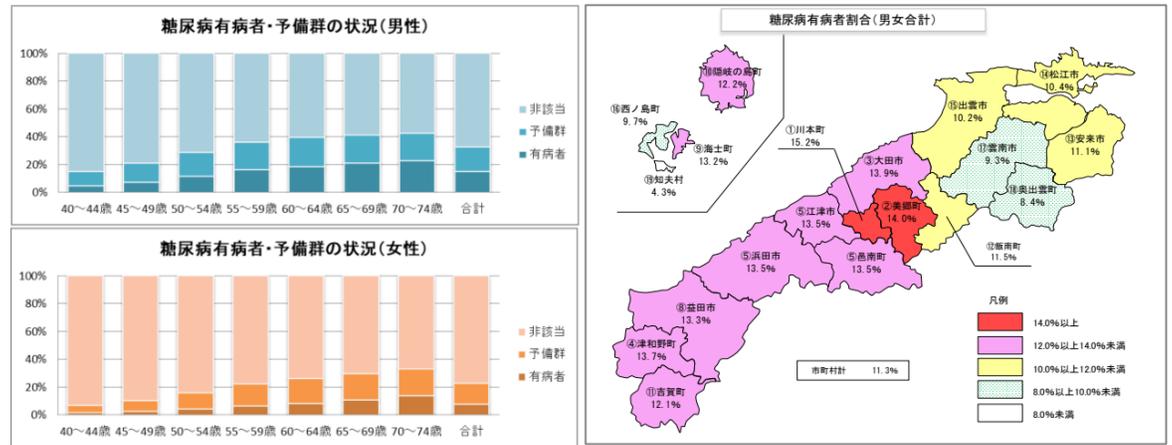
男女とも、加齢とともに該当者・予備群の割合は増加しています。全ての年齢層で**男性**の割合が女性と比べて高い状況です。
 市町村別該当者の割合が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**西ノ島町**です。

(2) 高血圧症有病者・予備群の状況



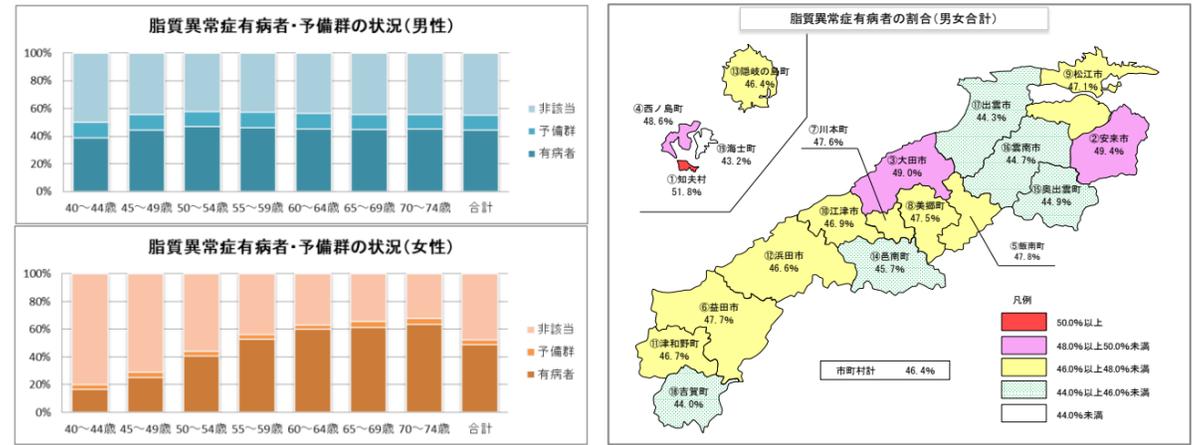
男女とも、加齢とともに有病者の割合は増加しています。**若年層の男性**の割合が女性と比べて高い状況です。
 市町村別有病者の割合が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**奥出雲町**です。

(3) 糖尿病有病者・予備群の状況



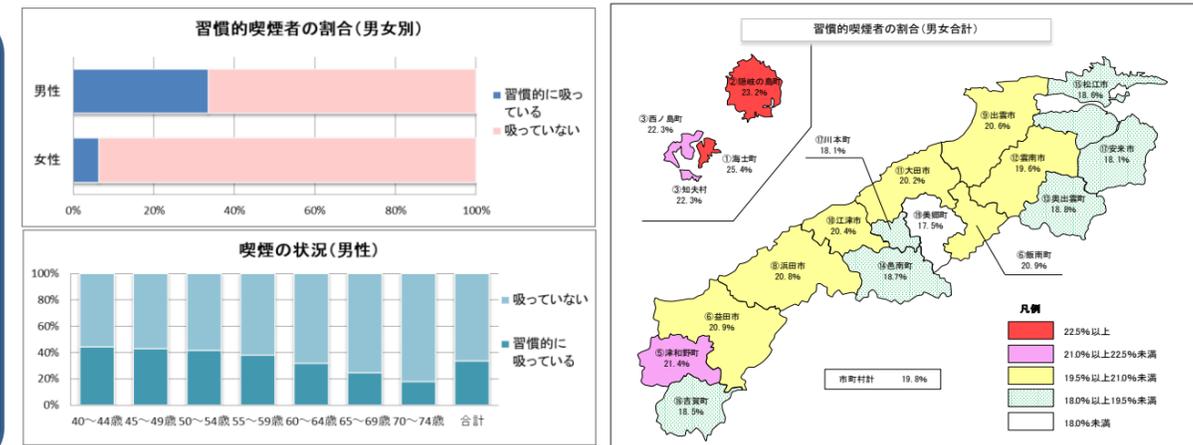
男女とも、加齢とともに有病者・予備群の割合が増加しています。
 有病者の割合が最も高い**川本町**をはじめ、**県中央部**及び**西部**で高い傾向がみられます。

(4) 脂質異常症有病者・予備群の状況



男性は年齢階層で大きな差は見られませんが、**女性**は加齢とともに増加しています。
 有病者の割合が最も高いのは**知夫村**で、最も低いのは**海士町**です。

(5) 習慣的喫煙者の割合



男女別では**男性**の習慣的喫煙者が多く、加齢とともに減少しています。
 習慣的喫煙者の割合が最も高いのは**海士町**、2番目に高いのは**隠岐の島町**で、隠岐郡で高い傾向がみられます。